

目標達成計画

作成日: 平成 23 年 2 月 25 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|---|--|---|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 52 | 生活空間の温度差があり、居心地良く生活出来る工夫・配慮がされていない。 | <ul style="list-style-type: none"> 生活空間の温度差をなくす。 居心地良く生活を送って頂く。 | <ul style="list-style-type: none"> ドアの開閉・外との温度を考え、配慮する。 生活空間を一定温度に保つ。 | 3ヶ月 |
| 2 | 35 | <ul style="list-style-type: none"> 災害マニュアルも作成している。事業所合同・ホーム独自の避難訓練も実施しているが、職員一人ひとり把握されていない。 災害時必要物品が備えていない。 | <ul style="list-style-type: none"> 職員一人ひとりが災害マニュアルに沿った対応が出来る。 災害時の必要物品を準備する。 | <ul style="list-style-type: none"> 職員全員で災害時のマニュアルを見直し、検討を行い、手順や自分の役割を把握し、職員一人ひとりが確実な誘導が出来るようにする。 ご利用者と共に職員全員参加の避難訓練を定期的に行う。 災害発生時の必要物品を準備する。 | 12ヶ月 |
| 3 | 33 | 重度化・終末期に対する方針はあるが、どこまでの対応体制が明確化されていない。 | 重度化・終末期に対する方針や体制の明確化・対応の明確化をする。 | <ul style="list-style-type: none"> 入所時、随時方針をご家族に説明する。 ご利用者の状態に応じ、ご家族・主治医と連携を取りながらホームで出来る事の対応を説明する。 ホームが出来る支援を見極め対応を決定し、支援する事をご家族に説明する。 | 12ヶ月 |
| 4 | | | | | ヶ月 |

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。